

8-5-4 テクリス専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 専門委員会開催

専門委員会開催：5回

(2) 活動の目的

公共事業の発注に大きな役割を果たすようになったテクリスに関する(一財)日本建設情報総合センター(JACIC)への業界窓口を担当する。

テクリスの透明性、公正性を向上し、活用を場を拡大させるための意見交換の場とする。

(3) 主な内容

a) コリンズ・テクリスシステムへの対応

令和4年5月、コリンズ・テクリスシステム料金引き下げに関する説明と令和5年度実施予定のサーバリプレイス、システム機能改良についてJACICより説明を受け、意見交換を行った。意見交換の内容を取り纏め、会員企業へ周知した。

令和5年3月、JACICの依頼によりコリンズ・テクリスシステムの料金改定とコリンズ・テクリスシステムの利用日時変更に関する周知を会員企業へ行った。

b) コリンズ・テクリス利用者会議への対応

令和4年9月にJACICより、今年度の利用者会議開催に関する説明を頂くとともに、利用者会議の資料とするアンケートの実施について説明頂いた。

利用者会議の資料となるアンケートについて、事前説明頂いた設問内容を確認し、会員企業へアンケート回答の協力依頼を行った。

令和4年12月7日、コリンズ・テクリス利用者会議に出席し、コリンズ・テクリスシステムに関する対応等について確認を行った。テクリス専門委員会が会員企業に実施したテクリス登録システムに関するアンケート結果と委員の意見を取り纏め、JACICへテクリス登録システム等に関する改良要望として伝えた。また、令和5年度に予定されているサーバリプレイスとシステムの機能改良について、改良内容や

実施の時期について確認を行った。また、発注機関およびJACICへ引き続き意見交換の実施を要望し回答を頂いた。

c) その他

令和5年度のサーバリプレイス、システム機能改良に対する対応スケジュールを検討した。また、令和6年度に実施されるシステムの部分改良に向けた意見交換の実施について、JACICと調整を進めた。

2. 次年度の活動について

令和5年度のサーバリプレイス、システム機能改良について、都度、JACICへ状況等の確認を行い、会員企業に情報提供を行う。

令和5年度のシステム機能改良を踏まえ、令和6年度の部分改良に関するシステム改良等要望を整理し、JACICとの意見交換を実施する。

その他、コリンズ・テクリス登録システムの提供元であるJACICとの意見交換を継続的に実施し、得られた情報については速やかに会員企業に提供する。

引き続き「海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度」に基づく国土交通省の認定を受けている業務のテクリス登録に関することや電子入札、電子契約等についても継続して注視していく。

(テクリス専門委員会委員長 佐藤 美緒)